

iichiko 総合文化センター presents OPAM コンサート 2025 Vol.8

【OPAM 開館 10 周年記念きらめく日本美術 1300 年の至宝展】とともに日本の美を感じられる演奏会をお楽しみください♪



鈴木利枝
(津軽三味線)



齋藤雅
(箏)

< 曲目 >

華響き
百々花火
民謡等… ほか

※曲目・曲順は変更する場合がございます。

絲 -ito- プロフィール

津軽三味線の鈴木利枝と箏の齋藤雅による和楽器デュオ。2022 年よりデュオとしての活動を始め、和楽器の普及のため県内や九州を中心に様々な場所で演奏活動を行うとともに、各自の教室で指導をしている。伝統的な曲に加え、和楽器に親んでもらえるようポピュラーな楽曲等も演奏する。和の弦楽器による 2 人組のため『絲 -ito-』と命名。iichiko 総合文化センターアウトリーチ事業登録アーティスト

コメント

今回、OPAM 開館 10 周年記念「きらめく日本美術 1300 年の至宝展」で演奏させて頂けるということでとても嬉しく思っております。古代から近世までの大分の美術にスポットを当てているということで、私たちも、昔から今までの音楽、大分にゆかりのある曲にもスポットを当て、和楽器の魅力をお伝えできたらと思います。

12月27日(土) ① 11:00~11:30 2回公演 (同・曲目)
② 13:00~13:30 ※観覧無料・予約不要
大分県立美術館 1階アトリウム

コンサートに関するお問合せ：iichiko 総合文化センター [公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団] Tel:097-533-4004 (平日 10:00-17:00) Mail:kikaku@emo.or.jp



OPAM 開館 10 周年記念 きらめく日本美術 1300 年の至宝展

会期：開催中～1月14日(水)
会場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

本展では、古代から近世に至るまで、旧豊前・豊後の地域に伝わる古美術の数々に焦点を当て、大分ならではの美の特色を探ります。宇佐神宮から始まった八幡信仰、大友氏と禅宗、南蛮美術、豊後南画など、多彩なテーマを横断的にご紹介。京都や江戸、さらには中国といった「中央」の文化との交流の中で、独自の豊かな特徴を開花させ、発展していった大分の美術の全貌をはじめて明らかにします。

展覧会に関するお問合せ：大分県立美術館 Tel:097-533-4500